

今月のお知らせ

RECRUITMENT

募集

平成25年度 地域づくり応援事業

全会津十七市町村等で構成している「あいづふるさと市町村圏協議会」では、地域づくり・人づくりなどを積極的に実践する団体を支援するため、ソフト事業を対象とした補助金を次により交付します。

●募集期間

2月25日(月) ～ 3月18日(月)

●対象事業

広域的な波及効果があるソフト事業、地域の特色・特徴を出したソフト事業、地域間交流につながるソフト事業など。

●補助金額

最大70万円(補助対象経費の3分の2以内)

●申請書

次のいずれかにて入手してください。

- ▽只見町役場総務企画課企画班
- ▽あいづふるさと市町村圏協議会ホームページよりダウンロード
- ▽パーフェクトあいづ
<http://www.aizu-furusato.com>

▽あいづふるさと市町村圏協議会事務局
(会津若松市中央3-10-12)

●申請窓口

只見町役場総務企画課企画班

●結果通知

5月下旬予定

▼問い合わせ

総務企画課企画班

☎0244-82-5220

あいづふるさと市町村圏協議会事務局
☎0244-24-6312

電話番号

総務企画課	
総務班	☎82-5050
	☎82-5210
	☎82-5220
企画班	
町民生活課	
税務班	☎82-5110
町民班	☎82-5100
保健福祉課	
保健班	☎84-7005
福祉班	☎84-7010
産業振興課	
農林班	☎82-5230
交流推進班	☎82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎82-5270
生活環境班	☎82-5280
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所 (歯科)	☎84-2221
訪問看護ステーション	☎84-2612
	☎84-2130
こぶし苑	☎84-2101
保健福祉センター	☎84-7005
只見地区センター	☎82-2141
朝日地区センター	☎84-2111
明和地区センター	☎86-2111

申告は正しくお早めに

●平成24年分の所得税の確定申告受付は2月18日(月)から3月15日(金)まで、消費税及び地方消費税(個人事業者)は4月1日(月)までです。

※税務署の閉庁日(土・日・祝日)は、税務署では相談及び申告書の受付は行っておりません。

また、インフルエンザ等への対応として、申告書作成会場では職員がマスクを着用して執務する場合がありますので、ご理解をお願いいたします。ご来場される際は、感染予防のご協力をお願いいたします。

なお、申告書は、郵便、信書便又はe・Taxによっても提出可能です。

●自宅のパソコンから申告や納税、申請・届出などの手続きができます。e・Taxを利用し

て申告する場合は、①最高3千円の税額控除、②添付書類の提出省略、③還付がスピーディー、

④3月15日まで24時間利用可能※ご利用に当たっては事前準備が必要となります。詳しくはe・Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。

●平成24年分の贈与税の申告からe・Taxを利用しての申告が可能となります。

●国税庁では、確定申告を行うための様々なサポートサービスを提供しています。「医療費控除」や「住宅借入金等特別控除」など、どんな書類を用意して、

どうすればいいのかよく分からないといった皆様の声から、より分かりやすく、便利なサービスをご利用いただけるように、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)に「確定申告特集ページ」を開設しています。また、「確定申告特集ページ」には東

日本大震災に関連した雑損控除や寄附金・義援金に関する取り

税 今月の納期

2月25日までに納めましょう

●水道使用料(4期)

●農集排使用料(2月分)

扱ひも掲載されております。

確定申告に関する一般的なご相談は、「電話相談センター」をご利用ください。税務署に電話をおかけいただき、自動音声応答(音声ガイダンス)に従って番号「0」を選択してください。

なお、「電話相談センター」には、東北税理士会の会員税理士にも従事いただいております。

●平成24年分の納付期限は、申告所得税は3月15日(金)、消費税及び地方消費税(個人事業者)は4月1日(月)です。なお、納税は振替納税の利用をお願いいたします。平成24年分の振替日は、申告所得税は4月22日(月)、消費税及び地方消費税(個人事業者)は4月24日(水)です。

▼問い合わせ

田島税務署

☎0244-1-62-11230
(音声案内後「2」番を選択)

生活

LIFE

「復興支援・住宅エコポイント」を取得された皆さまへ

南会津郡では、次の事業者がエコポイント事業者として登録を受けており、昨年1年間で全国各地からおよそ500万円もの利用があるなど好評を得ています。ぜひ、町民の皆さんも積極的にご利用されますようお知らせします。

また、親戚や知人などお知り合いの方でポイント

をお持ちの方がおられる場合は、お声をかけていただくようお願いします。

なお、復興支援・住宅エコポイント制度の詳細については、住宅エコポイント事務局のホームページをご確認ください。

事業者	事業者コード	交換商品
みなみやま観光株式会社	X065	○日本酒、米、只見の手作りお菓子セット（ヤマサ商店、渡会製菓） ○特選そうざいセット（只見農産ほか）
只見町商工会	Y051	○只見町商業振興協同組合共通商品券(5,000円、10,000円、50,000円) * 町内の33店舗で利用できます。(商品券利用可能店舗)

○住宅エコポイント事務局ホームページ <http://fukko-jutaku.eco-points.jp/>

【問い合わせ】 只見町産業振興課 交流推進班 ☎0241-82-5240



『子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）』にご協力を

子どもたちのぜんそくやアトピー性皮膚炎の原因のひとつに、環境化学物質(生活環境の中にある物質)があると考えられています。

環境省ではその原因を明らかにし、病気の予防や子どもたちが健康やかに育つための環境整備に役立てるため、全国10万人の妊婦さんを対象にお子さんが13歳になるまで（参加いただく）調査を平成23年1月から行なっています。

福島県では、福島県立医科大学が県内の全市町村を対象に実施しています。

●対象者

福島県内に住民登録がされており、今後も日本国内にお住いの予定で、協力医療機関で出産予定の妊婦さんとその赤ちゃんおよび、お父さん。

●調査内容

お母さん…質問票調査のほか、血液、尿、毛髪、母乳を採取します。
お子さん…質問票調査のほか、出生時にへその緒(さい帯)の血液、入院中に行う先天代謝異常検査と一緒に数滴の血液、毛髪を採取します。
お父さん…質問票調査のほか、血液を採取します。

詳しい内容は、コールセンターまでお問い合わせください。

【問い合わせ】 エコチル調査コールセンター

☎0120-327-735 (平日9:00~17:00)

【福島県立医科大学 エコチルふくしま ホームページ】

<http://www.ecochil-fukushima.jp/>

町 長 室 日 誌

〈 1 月 分 〉

- 4日 仕事始め式（広域消防署只見出張所、こぶし苑、役場本庁、環境衛生組合）
- 5日 只見町新年交歓会
- 6日 只見町消防団消防出初式
- 7日 仕事始め式（広域消防本部、広域圏組合）、年賀知事懇談会
- 8日 県関係機関及び新聞社等年賀挨拶
- 14日 只見ふるさとの雪まつり雪運搬開始式
- 15日 JR東日本本社要望活動
- 16日 県選出国会議員及び国土交通省要望活動
- 18日 あいづふるさと協議会役員会、明和地区振興会設立代議員会
- 20日 自然首都只見学術調査研究発表会、ふるさと只見・人材育成講座閉講式
- 21日 職員退職者連盟只見支部総会、JR只見線全線開通に向けた協議会
- 23日 只見町健康づくり推進協議会、東邦銀行親和会新年会
- 25日 只見町議会1月会議、南会津広域圏組合管理者予算査定
- 26日 HOTけねえとの懇談会
- 27日 第40回毎日杯GS大会
- 29日 JR只見線要望活動（JR東日本本社・県知事要望に同行）、県選出国会議員（自由民主党）との懇談会
- 30日 県選出国会議員（民主党・日本維新の会・新党改革）との懇談会、震災復興等に関する要請活動（関係大臣）
- 31日 第2回JR只見線全線復旧に向けた協議会

町民の消息

(1月1日～1月31日届出分・敬称略)

■お誕生おめでとうございます

渡部 眞人 (男/敦・あゆみ) 只見
 渡部 直人 (男/敦・あゆみ) 只見
 吉田 祐理 (男/大祐・仁美) 只見

■ご結婚おめでとうございます

長浜 星和男♡只見 小平 恭子
 福井 五十嵐友人心福井 青木 里沙
 舘ノ川 佐藤 亮人心長浜 渡部 愛菜

■おくやみ申し上げます

梁取 スミイ	71歳	布	沢
星 満	97歳	荒	島
菅家 フミエ	80歳	黒	谷
岩 久	80歳	只	見
皆川 千穂	66歳	黒	只
鈴木 正和	72歳	只	見
矢沢 トミ子	83歳	塩	ノ
船木 ツネ	83歳	黒	谷
菅家 禮子	88歳	黒	石
青 笹 盈	73歳	石	伏
渡部 ツヤ	78歳	只	見

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成25年1月1日現在

人口	4,764 (-16)
男	2,298 (-8)
女	2,466 (-8)
世帯数	1,834 (-9)
高齢化率	41.3%

※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 3 転出 13 出生 2 死亡 8

▽早くも2月に入りました。立春の前日は節分です。春を迎える喜びとともに一年の災いを祓う節分の豆まきは、奥ゆかしい風習であり、用いられる豆は幸福を呼ぶ豆として親しまれています。今年も、小学校や保育所をはじめ、各集落でも恒例行事として行われています。地区によって、子どもたちが集会所などに集まって行う豆まきや、各家々をめぐり行う豆まきと、スタイルは様々ですが、子どもたちにとって思い切り拾った豆やお菓子が入った袋は宝物です。暖かい春が待ち遠しい光景です。

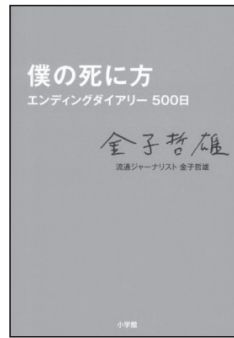
あしがき

まちづくり推進員
渡部 敦子

明和地区センター
図書室 ☎ 86-2111

おすすめ新着図書

★僕の死に方 エンディングダイアリー-500日



金子哲雄/著 (小学館)

「稚ちゃん、生きることと死ぬことって、やっぱり同じだよな」
 ー 昨年10月、「肺カルチノイド」という急性の難病により、41才の若さで急逝した著者。自分の葬儀を自分でプロデュースしたという点がメディアにも大きく取り上げられていましたが、本書には彼が「余命0」宣告を受け入れて死の準備を整えるまでの悲しみ、苦しみ、葛藤が克明に綴られています。極限状況の中で、自らの仕事、人生に正面から向き合う著者の姿勢、そして全編に一貫した強い夫婦愛に、胸を打たれずにはられません。

★おいで、一緒に行こう 福島原発20キロ圏内の ペットレスキュー



森絵都/著 (文藝春秋)

福島原発20キロ圏内にやむを得ず置き去りにされた動物たち。人間の立ち入りが禁止されたこの場所で、小さな命を救う活動をしている人々がいます。警察の目を逃れ、検問を突破し、時には嘘をつきながらの救出活動。向こう見ずとも映る活動の、主だったメンバーの多くが家庭を持つ40代の普通の女性たちです。2011年の5月から11月まで著者が同行取材したその様子は生々しく、随所に胸の痛む描写が。もう一つの「3.11」の姿としてぜひ読んでいただきたい1冊です。

★映画化された問題作『悪の教典』、横山秀夫、道尾秀介、湊かなえ、伊坂幸太郎など人気作家の話題作、『かいけつゾロリシリーズ』、こうの史代異色作『ぼおるぺん古事記』、冬のお楽しみ手芸本などを購入しました。どうぞご利用ください。

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう